

プロジェクト名	教育構想会議設置プロジェクト
趣旨	2015年度以降の本学の学士課程教育の質保証及び改善を行うため、学長の諮問会議として教育構想会議を発足させ、全学的視野に立って教育改革を推進する。
概要	<p>学長は、NEXT10に係る様々な事項および文部科学省、学術団体の方針や提言、社会の要請などを勘案し、学士課程に関する全学的な教育課題の検討、改革の推進について、教育構想会議に諮問する。</p> <p>教育構想会議は、本学の教育方針に合致し、かつ、合理的で実現性のある基本構想を学長に答申する。教育構想会議を、学長のリーダーシップの下で本学の教育改革を推進する要の組織と位置付ける。</p> <p>骨子は次の通り</p> <p>① NEXT10における教育関連の課題を解決するために、学長は、それらについて教育構想会議に諮問する。</p> <p>② 文部科学省、学術団体の方針や提言、社会の要請などを勘案し、学長は、随時それらについて、教育構想会議に諮問する。</p> <p>③ 教育構想会議は、諮問に答えるため、課題に応じて部会を設置し、審議を進めることができる。</p> <p>④ 教育構想会議は、全体会議及び各部会での議論に基づき、本学の教育方針に合致し、かつ、合理的で実現性のある基本構想を学長に答申する。</p> <p>⑤ 学長は、教育構想会議の答申を受け、適宜協議会に諮りつつ、実施に向け関連組織・部署に審議を求める。</p>
基盤となる NEXT10施策	【分野/推進事項番号/施策番号】 施策
	【教育2-④⑤】 21世紀型教養教育、教育における大学論(導入教育、卒業前教育)
	【教育3-②】学習意欲を高める教育環境の整備関連
	【教育4-②③④】セメスター化、時間割配置、教育施設、秋学期入学制度に対応可能な教育課程の整備など、教育を全学的に検討・改善する組織の構築;教養教育と学部教育の連携;柔軟で自由度の高い履修システム
	【教育5-①】教育における国際化